

教育シンポジウム in 東京 2019(第23回)

参加申込書

FAX 専用番号 03-5390-7489

参加を希望される方は、この申込書にご記入の上、FAX(またはメール^{注1})にてお送りください。

参加証は発行しておりません。定員(2/9 総合 500 人、2/23 特別支援教育 150 人)に達した場合のみ、お断りのご連絡をさせていただきます。

※本シンポジウムへのご参加は、教職員、教育行政関係者、学校関係者および学生・院生に限らせていただきます。

ふりがな			ご勤務(所属)先
お名前			
ご連絡先	〒 □□□□-□□□□		
	都道府県	市区町村	
	TEL () - ()	FAX () - ()	
参加希望日程	会場準備の関係上、参加を希望される日程に <input type="checkbox"/> をお願いします。 キャンセルの場合は、ご一報いただければ幸いです。		
	<input type="checkbox"/> 総合プログラム 2/9(土)のみ 2,500円	<input type="checkbox"/> 特別支援教育 サテライトイベント 2/23(土)のみ 2,000円	
	分科会 ※どれか一つに <input checked="" type="checkbox"/>	※総合プログラムの領収書をご提示の方は、1,000円で参加いただけます。領収書をご持参ください。	
	<input type="checkbox"/> ①「国語」 <input type="checkbox"/> ②「算数・数学」 <input type="checkbox"/> ③「外国語教育」 <input type="checkbox"/> ④「カリキュラム・マネジメント」	※2/23(土)は午後開催のため、昼食の用意はございません。 ※参加費と共に、当日お支払いください。	
	2/9 昼食 (1,000 円) <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要		

注1

メールでのお申し込みについて

件名を「シンポジウム[東京]申し込み」とし、本文に以下の必要事項をご記入の上、送信してください。

- お名前(ふりがな)
- ご勤務(所属)先名称
- ご連絡先住所(ご勤務先・ご自宅)
- お電話番号(ご勤務先・ご自宅・携帯) ※日中、ご連絡の取れる番号をお知らせください。
- 参加するシンポジウム (2/9 総合、2/23 特別支援教育、2/9・2/23 両日)
- ★以下は、2/9 総合プログラム参加ご希望の場合のみ
- お弁当の申し込み(2/9のみ) 要(別途 1,000 円)・不要
- 参加を希望される分科会(下記の内、いずれか一つをお選びください)

【分科会① 国語】・【分科会② 算数・数学】・【分科会③ 外国語教育】・【分科会④ カリキュラム・マネジメント】

メールアドレス chu-ken@nifty.com 公益財団法人 中央教育研究所

※ご記入いただきました個人情報は、本シンポジウムの企画・運営に関わる業務においてのみ使用します。

■お問い合わせ先：公益財団法人 中央教育研究所 TEL:03-5390-7488

教育シンポジウム in 東京 2019(第23回)

新時代を拓く授業改革

—「見方・考え方」をどう生かすか?—

いよいよ1年後には新教育課程の全面実施を迎えることになります。新学習指導要領をめぐっては様々な議論を呼んできましたが、最終的には日常的な授業をどう変えていかに尽きるでしょう。そこで今回は各教科等の「見方・考え方」に着目して従来の授業をどうつくり変えていくかを考えることにしました。

午前中は文部科学省の白井俊先生と東京大学の白水始先生から今後の教育と授業の在り方について大所高所からのお話を伺います。そして午後は「国語」「算数・数学」「外国語教育」「カリキュラム・マネジメント」の4つの分科会に分かれてワークショップ形式を取り入れて具体的に検討します。アクティブに学ぶのが新教育課程の精神です。周囲の皆様をお誘いの上多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

日時……平成31年2月9日(土)

受付開始9:20 開会9:45 16:35閉会予定

主催……公益財団法人 中央教育研究所 (TEL:03-5390-7488、FAX:03-5390-7489)

後援……東京都教育委員会、茨城県教育委員会、神奈川県教育委員会、群馬県教育委員会、埼玉県教育委員会、千葉県教育委員会、栃木県教育委員会、長野県教育委員会、新潟県教育委員会、山梨県教育委員会、東京都北区教育委員会(以上申請中)
株式会社 時事通信社、東京教育研究所、株式会社 学習調査エデュフロント

申込……FAXまたはメールにて(裏面参照) ※参加費は、当日受付にて申し受けます。

会場……東京都北区立王子桜中学校・王子小学校(東京都北区王子2丁目7番1号 ※下記地図をご参照ください。)

参加費…2,500円(資料代含む)

会場ご案内

東京都北区立 王子桜中学校・王子小学校

JR 京浜東北線『王子駅』北口 徒歩 11 分
東京メトロ南北線『王子駅』3番出口 徒歩 11 分
都電荒川線『王子駅前駅』徒歩 12 分



9:45 【開会挨拶】
谷川 彰英 (公益財団法人 中央教育研究所 理事長)

9:55 【基調講演】
"Competencies and curricula toward 2030"
— 2030年を見据えた教育の在り方 —



白井 俊
(文部科学省初等中等教育局教育課程課教育課程企画室長)
2000年に旧文部省入省、2003年に米国留学(コロンビア大学法科大学院)。2007年に生涯学習政策局政策課専門調査官、2009年に徳島県教育委員会(学校政策課長、教職員課長、教育総務課長)、2012年に高等教育局大学振興課課長補佐を経て、2015年にOECD(経済協力開発機構)教育スキル局アナリスト。2017年より現職。

10:55 【休憩】

11:00 【講演】
学びの「質」を高めるために
— 主体的・対話的で深い学びを実現する授業改革 —



白水 始
(東京大学高大接続研究開発センター 教授)
2000年から中京大学、2012年から国立教育政策研究所に勤務し、2016年度より東京大学に異動。協調学習に基づく授業づくりを全国の先生方と共に行う東京大学CoREFのユニット・リーダーを務める。
今後の教育のための授業法、評価、ICT活用、教師支援を一体的に進める。

14:50 【パネルディスカッション】
より良い授業への視点を探る
ナビゲーター 谷川 彰英 (公益財団法人 中央教育研究所 理事長)
パネラー 安達 真理子 (立教小学校 教諭)
長谷 豊 (目黒区立八雲小学校 校長)
阿野 幸一 (文教大学国際学部国際理解学科 教授)
田村 知子 (大阪教育大学大学院 教授)

16:20 【総括・閉会挨拶】
谷川 彰英 (公益財団法人 中央教育研究所 理事長)

13:00 【分科会① 国語】
子どもの読みと〈見方・考え方〉をつなげて
豊かな資質・能力を育む国語科授業づくり
安達 真理子 (立教小学校 教諭)



【分科会② 算数・数学】
数学的な資質・能力を育てる算数指導の在り方を探る
— 主体的・対話的で深い学びの実現を通して —
長谷 豊 (目黒区立八雲小学校 校長)



【分科会③ 外国語教育】
子どもが主体的に取り組む英語の授業作り
— 小中連携で英語好きの子どもを育てる —
阿野 幸一 (文教大学国際学部国際理解学科 教授)



【分科会④ カリキュラム・マネジメント】
カリキュラムマネジメントによる授業の質保証
田村 知子 (大阪教育大学大学院 教授)



9:20	9:45	11:00	12:00	13:00	14:30	14:50	16:20	16:35
受付	全体会		休憩	分科会	休憩	全体会		総括・閉会挨拶
	開会挨拶	基調講演 白井 俊				講演 白水 始	講義・実践・質疑 ①国語 ②算数・数学 ③外国語教育 ④カリキュラム・マネジメント	

●ご好評いただいている「特別支援教育」プログラムは、総合プログラムのサテライトイベントとして下記のように開催いたします。
詳細は別紙または中央教育研究所ホームページ等でご確認ください。

特別支援教育サテライトイベント
特別支援教育の視点を生かした通常学級の授業づくり・学級づくり
— 学習指導要領の記述の充実と取組の実際 —

日時……平成31年2月23日(土)
受付開始12:15 開会12:45 16:50閉会予定
会場……東書ホール(東京都北区堀船2-17-1)
JR京浜東北線・東京メトロ南北線・都電荒川線 王子駅下車 徒歩約8分
参加費…2,000円(総合プログラム参加者は、1,000円にて入場いただけます。)

